

# スペーサー&ストッパー機能による

## あと施工アンカーボルト設置補助工法

NETIS 登録番号

TH - 230002



# アンカー留太郎工法

- 全ねじボルト・異形鉄筋の各種アンカーボルトの設置に便利な取り付け補助具です。
- 誰でも、簡単に、正確に取り付け・施工ができます。
- ストッパー機能によって接着剤の強度未発現時でも、アンカーボルトの仮止め作業が不要です。
  - ・D51（全長=1m）の上向き施工でもアンカーボルトが抜け落ちしません。
  - ・供用中の橋梁のような振動下における施工でもアンカーボルトのずれが発生しません。
- スペーサー機能によってどの向きへの施工でも、アンカーボルトは自動的に孔の中心に設置され、高い施工精度を実現できます。
- アンカーボルトの挿入と同時に仮止め作業を実施でき、省力化による施工時間の短縮が可能です。

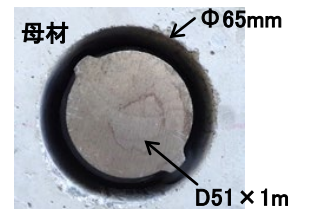
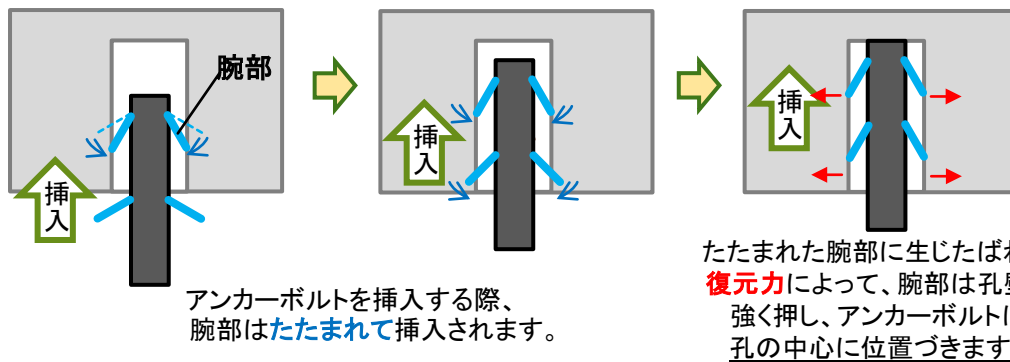
### ■アンカー留太郎

- ・異形鉄筋・全ねじボルトの双方に使用できます。手で押し込むことで簡単に取り付けることができます。

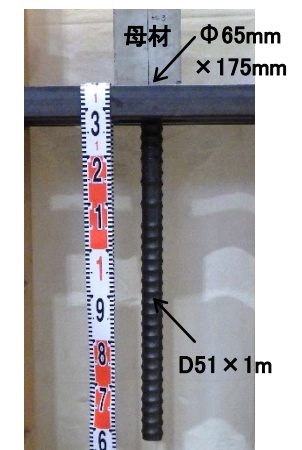
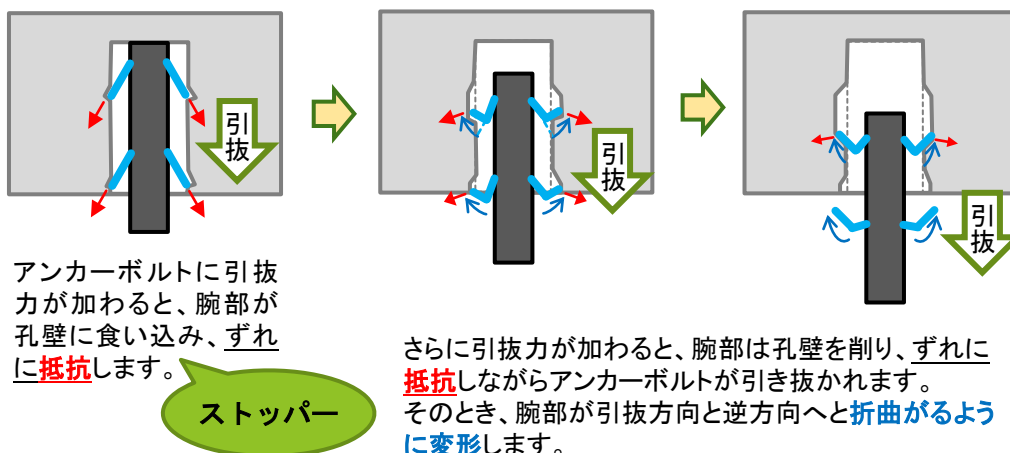


### ■アンカー留太郎工法のメカニズム

- ・アンカーボルトにアンカー留太郎を取り付けることで、アンカー留太郎が「スペーサー機能」と「ストッパー機能」を発揮し、アンカーボルトの設置を補助します。



母材  $\Phi 65\text{mm}$   
D51 x 1m  
横向きに施工した D51 x 1m が「スペーサー機能」によって孔の中央に位置づいている様子

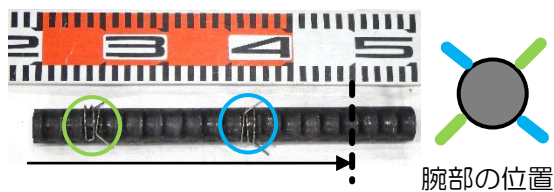


母材  $\Phi 65\text{mm}$  x 175mm  
D51 x 1m  
上向きに施工した D51 x 1m が「ストッパー機能」によって接着剤が無くてもずれない様子

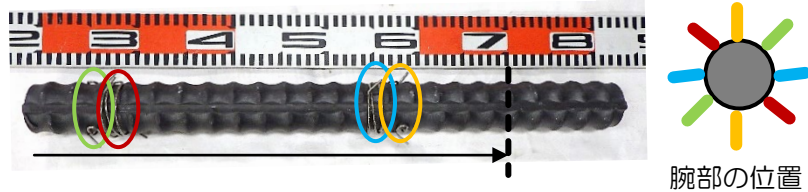
☆車両通行時などの振動下においても「ストッパー機能」が発揮され、アンカーボルトのずれ防止に有効なことを確認しました。振動試験の詳細な結果はHPで確認できます。

## ■推奨取付個数と腕部：詳細は取り扱い説明書（HP）

- アンカー留太郎は、2 個/本 以上の取り付けが基本となります。アンカーボルトの径や長さに合わせて、個数を増やしてください。



D25×10da：取り付け個数2個



D51×10da：取り付け個数4個

## ■推奨穿孔径：詳細は取り扱い説明書（HP）

- 推奨穿孔径はアンカー筋の呼び径+4~15mm で、使用接着剤の仕様に従ってください。4mm未満および、15mm を超える穿孔径へ使用する際は事前に施工性について確認した上、判断してください。

## ■製品ラインナップと梱包について

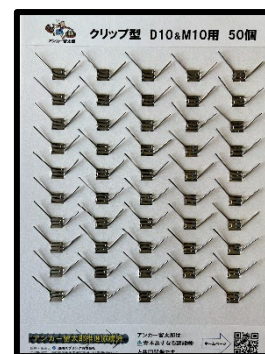
- アンカー留太郎は C-10（D10 と M10 の両方に適用可能）の細径サイズから C-51（D51）の太径サイズまでご用意しております。
- アンカー留太郎は専用台紙に嵌めた状態でお届けします。アンカー留太郎同士が絡むことなく脱着ができ、数量の把握も簡単です。専用台紙に掲載されている QR コードから HP も確認できます。
- 袋詰めによるコストカットしたエコパックは D25~D51 対応型で、入り数は 100 個単位です。

適用アンカー		大口		小口	
異形棒鋼	全ねじボルト	品番	注文単位	品番	注文単位
D25	M24	C-25-300	300 個/箱	C-25-90	90 個/箱
D29	M30	C-29-150	150 個/箱	C-29-60	60 個/箱
D32	M33	C-32-140	140 個/箱	C-32-60	60 個/箱
D35	M36	C-35-140	140 個/箱	C-35-60	60 個/箱
D38	M39	C-38-150	150 個/箱	C-38-60	60 個/箱
D41	M42	C-41-150	150 個/箱	C-41-60	60 個/箱
D51	—	C-51-150	150 個/箱	C-51-60	60 個/箱



梱包例：C-51

適用アンカー		大口		小口	
異形棒鋼	全ねじボルト	品番	注文単位	品番	注文単位
D10	M10	C-10-300	300 個/箱	C-10-100	100 個/箱
D13	M12	C-13-300	300 個/箱	C-13-100	100 個/箱
D16	M16	C-16-300	300 個/箱	C-16-100	100 個/箱
D19	M18・M20	C-19-300	300 個/箱	C-19-100	100 個/箱
D22	M22	C-22-300	300 個/箱	C-22-90	90 個/箱



梱包例：C-10

## ■ご使用の際の注意事項

- ※アンカーボルトへの取り付けはアンカー留太郎の取り付け向きにご注意ください。
- ※アンカー留太郎はかぶりより深い位置への取り付けを推奨いたします。難しいようであれば、孔口から腕部が突出しない位置に取り付けてください。
- ※アンカー留太郎を取り付けた場合、接着剤の可使時間中でも容易に引き抜き作業が行えませんが、接着剤の充填量は事前に十分確認してください。



特許出願中

アンカー留太郎推進協議会

アンカー留太郎  
ホームページ



230202